



参加
無料

3次元CADデータ 活用による経営改革

Point 3次元CADデータをベースにした「ITモノ作り」化で
仕事のやり方変革、生産性向上、会社の魅力度アップ

■日時／令和2年11月13日(金) 15:30～17:00

■対象／中小企業・小規模事業者 経営者・管理者(合理化推進管掌)

■趣旨／国内では2次元図面が主流であるため、見積から発送まで各工程で無駄な作業が発生し、生産性も頭打ちになっています。さらに、旧態依然とした仕事のやり方は若者や外国人実習生に魅力的に映らず、人材確保を難しくしています。3次元CADデータ活用事例を学びながら、仕事のやり方をどのように変えることができるか、どういう効果があるのかを理解できます。

■内容／①日本のモノ作りの現状
②2次元図面のメリット・デメリット
③3次元を活用した見積り・モノ作り
④3次元を活用した場合の数年後の姿

■定員／20名

■参加方法／新型コロナウイルスの感染症対策として、今回は「Zoom(ズーム)」を活用してのWEBによる開催(参加)になります。

※Zoomでの参加が難しい方は下記会場にお越しいただけるの参加も可能です。

【会場】茨城県産業会館「中会議室B」(水戸市桜川2-2-35)

■申込方法／「茨城県よろず支援拠点」で検索 → 茨城県よろず支援拠点トップページ「セミナー」の参加希望セミナーをクリックし、チラシ下部のお申込みフォームからお申込みください。

※Zoomでの参加が難しい方はお申込み時に「会場参加」を選択してください。

※Zoomでの参加の方には前日までにZoomの招待メールをご案内します。

■申込締切日／令和2年11月10日(火) 17:00まで

講師

ゼロフォー株式会社 代表取締役

石田 浩太郎氏

板金関係の工場勤務を経てCADメーカー、工作機械メーカー、製造コンサルティング会社勤務の経歴を持つ。2007年にゼロフォー㈱を設立して以来、現場技術をベースにして顧客ニーズに合ったソフトウェア開発を進めている。



茨城県よろず支援拠点コーディネーター

今久保 寿博

大手メーカーで製造業務に従事。関連会社の役員等の経験有り。県内中小企業の販路拡大、経営再建・現場改善等の支援実績多数



茨城よろず支援拠点

検索

■主催／茨城県よろず支援拠点

〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館12階 TEL:029-224-5339 FAX:029-221-8840 Mail yorozu@inetcci.or.jp